

## 災害対策に特化した新たなSNSの確立 (実習の進捗発表)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-05-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 加瀬川, 智皓, 川谷, 明輝, Nguyen, Dao メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/00027430">http://hdl.handle.net/10297/00027430</a>

## 災害対策に特化した新たな SNS の確立

加瀬川智皓(情報科学科), 川谷明輝 (情報社会学科) , Nguyen Dao (情報科学科)

近年様々な Social Networking Service (SNS) が登場している。SNS の利用率は増加しており、他者との交流や情報共有の場として利用されている。大規模災害が懸念されることから、私たちは、SNS の情報共有力に注目し、災害対策に特化した SNS を提案する。東日本大震災発生時には、電話やメールが通信に障害を抱えていた中、SNS による通信は有効であった。（総務省. 東日本大震災発生後の通信状況に関するアンケート）このことから SNS は災害時における有効な連絡手段であるとともに、利用率の増加による SNS 上の情報量の増加から、有効な情報収集手段でもあると考えられる。しかしながら、手作業で収集するには限界があるため、発信された情報を収集、共有、活用するといった流れを自動化する必要性が示唆される。そこで、私たちは、災害時に連絡手段として利用することができ、容易に情報を収集できる SNS を提案する。

(学習マネジメント, 担当教員 : 宮崎真)